

# 大分大学教育学部附属幼稚園

## 附属幼稚園が求める教職員！

1. 自らの保育観を見つめ直したり、保育技術を磨いたり、幼児教育についての新たな知見を得たい幼稚園の先生
2. 「幼児教育と接続」について、幼稚園現場に身を置くことで考え、将来小学校教育に生かしたい小学校の先生



## 附属幼稚園の特色ある取組

1. 広い園庭と多くの樹木、恵まれた環境の中で、愚直に「子どもファースト」を貫く保育実践をしています！  
子どもの思いを大切に、子どもの成長や発達を適切に捉える努力を惜しまない保育者集団です。ひたすらに「主体的に遊ぶ子ども」の姿を追い求めて「環境の構成」や「援助のあり方」を探る毎日です。
2. 全ての幼児教育現場の先生方の困りに寄り添い、共に考え共に学んでいきます！  
今ほど幼児教育の重要性が叫ばれている時はありません。文科省、県教委、大学、全国の附属幼稚園などあらゆるリソースを有効に活用して、大分県全体の幼児教育のレベルアップに貢献していきます。「幼児教育フォーラム」「リカレント研修」HPによる「情報発信」などの取組を充実・発展させていきます。
3. 笑顔で子どもたちの前に立ち続けるために！幼児教育現場での「働き方」について職場全体で考えます！  
幼児教育現場の「早期離職率」が極めて高い現状があります。それはなぜなのか？保育の質的向上にも影を落とすこの問題に、園内組織のあり方やタイムマネジメントの側面から考えていきます。



## 附属幼稚園のオススメ情報

1. 自然に囲まれた広い園庭、全室冷暖房完備の園舎等、環境に恵まれた中、各年齢に保育助手もつき、教員仲間から多くの刺激をもらいながら理想の保育を実践・追求できる活気ある教育現場です。
2. 幼い子どもたちは、「遊び」を通して学んでいます。「遊び」は100%「主体的」なもの！2人以上で遊べば「対話」が生まれ、とことん試行錯誤する「深い」遊びもそこら中に見られます！…つまり幼稚園は「アクティブラーニング」の宝庫です！幼児教育を経験すれば、小学校の「授業が変わる」こと間違いなし！子ども理解の方法や子どもを引きつけるテクニックなどの基本的なスキルは必ず小学校現場にも生かれます。